

平成 29 年 6 月改正

# 平成 30 年度

## 障害者スポーツ振興助成金

### 交付申請の手引き

(横浜マラソン寄附金活用事業)



社会福祉法人 横浜市リハビリテーション事業団

申請先 障害者スポーツ文化センター横浜ラポールスポーツ課

はじめに

この助成金は、横浜マラソン 2016・2017 にチャリティランナーとして参加された皆さまから「障害者スポーツの普及・啓発」「アスリートや将来を担う若手選手の育成支援」の主旨でいただきました、寄附金を充てさせていただいております。

主旨をご理解いただき、有効活用していただきますよう、お願いいたします。

社会福祉法人

横浜市リハビリテーション事業団

理事長 大 八 木 雅 之

## 平成30年度 横浜マラソン寄附金による助成金申請の手引き

### 1 目的

横浜市の障害者スポーツの振興を目的に、指定された大会や強化練習等に参加する、個人または団体へ助成金の交付を行います。

### 2 対象者

- (1) 横浜市内に住民登録を行っている個人又は横浜市内を活動の拠点とし、横浜市内に住民登録を行っている障害者が3分の2以上で構成される、5人以上の団体であること。
- (2) 横浜市及びその関係団体からの助成を重複して受けていないこと。
- (3) 助成金の交付が決定した場合、申請者の氏名、団体名、助成内容及び助成条件等の公開に同意していること。

※法律、条例等に基づいて実施する事業等は対象外となります。また、公序良俗に反するなど、本助成金の趣旨に反すると認められた場合は、助成の対象となりません。

### 3 対象事業及び助成額 (3頁別表参照)

#### (1) 国内大会

- ① 個人の対象は、ジャパンパラ大会及び日本選手権大会
- ② 団体の対象は、ジャパンパラ大会及び日本選手権大会、関東大会など

#### (2) 国際大会

IPC(国際パラリンピック委員会)公認のアジアパラ競技大会、アジアユースパラ競技大会、世界選手権、ワールドカップ及びこれらに準ずる大会(個人申し込みのみ)

#### (3) 日本代表強化合宿

日本代表としての合宿、各競技団体の選出による強化合宿及び(2)に準ずる大会強化合宿(個人申し込みのみ)

※1人につき、1事業までの助成となります。個人又は団体で既に申し込みがある場合は、年度内の申請はできません。

区分	助成金対象事業	助成額の上限金額	備考
個人	ジャパンパラ大会	¥20,000	・陸上競技、水泳競技のリレー並びに、国際大会参加については、個人枠にて申請
	日本選手権大会等の全国規模の大会	¥20,000	
	国際大会(IPC公認大会や準ずる大会)	¥100,000	
	強化合宿(日本代表選手としての参加)	¥20,000	
団体	ジャパンパラ大会	¥200,000	・関東大会については、団体のみ申請受付
	日本選手権大会等の全国規模の大会	¥200,000	
	関東大会	¥100,000	

#### 4 対象経費

- (1) 本人及び事業に携わる者への交通費、宿泊費
- (2) 一つ10万円未満以下の消耗品(例:トレーニングウェアや競技に必要な用具など)
- (3) 郵送料、機材等の宅配料など(持ち運びが困難な、競技用車いすなどの宅配)
- (4) 練習会場、会議室等の使用料、用具等の賃借料
- (5) 大会参加費や旅行保険料など

#### 5 助成対象期間

平成30年4月1日から平成31年3月31日までに開催される事業を対象とします。

ただし、上記期間の年度をまたぐ事業については、当該年度もしくは翌年度のどちらかを選ぶことができます。

#### 6 助成金の申請から支払いまで

##### (1) 申し込み方法

助成を受けようとする事業の1か月前までに、助成金交付申請書(第1号様式)を障害者スポーツ文化センター横浜ラポールスポーツ課に郵送もしくは直接提出してください。

##### (2) 助成対象者の決定

助成交付申請書受理の後、助成の適否を審査する委員会において、審査し、その結果を助成金交付又は助成金不交付通知(第2号様式)で申請者に通知します。

##### (3) 報告書

前項で助成金交付通知を受けた者は、事業終了後速やかに助成金使途等報告書(第3号様式)及び領収書(写しは不可)などの書類を障害者スポーツ文化センター横浜ラポールスポーツ課に提出してください。

##### (4) 助成金の支払

前項で提出された、助成金使途等報告書(第3号様式)について助成の適否を審査する委員会において審査を行い、適当と認められた経費を本人名義の口座、団体は代表者の口座に振り込みます。

#### 7 助成の取り消しについて

助成金決定通知後又は、報告書審査後に指定された振込先への入金後であっても、違反行為や虚偽不正などが発覚した場合は、助成金の一部又は全部の取り消し並びに助成金の返還を求めることといたします。

#### 8 その他

本助成の申請及び決定に関しては、本事業団「横浜マラソン等の寄附金を活用した横浜市の障害者スポーツ振興のための助成金交付に関する要綱」に基づくものとします。

別表（第2条、第3条）

区分	上限額	対象経費
1 日本大会参加費 JPC(日本パラリンピック委員会)公認及びJPCに加盟する競技団体が主催するジャパンパラ大会、日本選手権又はこれに準じる大会	・団体の代表者 200,000 円 ・個人分 20,000 円	各大会への参加にあたって必要があると認められる経費
2 関東大会参加費 JPCに加盟する団体の傘下団体が主催する関東大会及びこれに準じる大会	・団体の代表者 100,000 円	各大会への参加にあたって必要があると認められる経費
3 国際大会参加費 IPC(国際パラリンピック委員会)公認のアジアパラ競技大会、アジアユースパラ競技大会、世界選手権、ワールドカップ及びこれに準じる大会※4年に1度開催される、パラリンピック競技大会、デフリンピックは除く。	・個人分 100,000 円	各大会への参加にあたって必要があると認められる経費
4 強化合宿等の参加費 JPC(日本パラリンピック委員会)またはJPCに加盟する競技団体から選出された日本代表及び候補選手として合宿に参加する者	・個人分 20,000 円	各強化合宿への参加にあたって必要があると認められる経費

※「団体」とは、5人以上で構成された団体競技に参加するチームをいう。陸上競技、水泳競技のリレーについては個人分枠で各々が申請を行う。



平成 年 月 日

## 横浜市の障害者スポーツ振興のための助成金交付申請書

**【申請先】**

社会福祉法人  
横浜市リハビリテーション事業団  
理事長 大八木 雅之

横浜市の障害者スポーツ振興のための助成金交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。  
なお、記載された内容は、事実と相違ありません。

**【申請者】**

ふりがな				性別	男・女
申請者氏名	印 【自署の場合、捺印不要】				
住民登録をしている所	〒 —				
生年月日	昭和・平成 年 月 日 ( 歳)				
日中連絡をとれる 連絡先等	電話	— —	FAX	—	
	電子メール				
所属等	(学生の場合は学年も記載ください。)				
対象競技					
区分	団体・個人 ※団体の場合は、名簿を添付してください。	障害区分			

**【保護者、成年後見人等同意欄】**

上記申請に同意します。

ふりがな				申請者 との関係
氏名	印 【自署の場合、捺印不要】			

【申請内容等】

申請事項 ○を記入	区分	上限額	対象経費
	1 日本大会参加費 JPC(日本パラリンピック委員会)公認及びJPCに加盟する競技団体が主催するジャパンパラ大会、日本選手権又はこれに準じる大会	団体の代表者 200,000 円	各大会への参加にあたって必要があると認められる経費
		個人分 20,000 円	
	2 関東大会参加費 JPCに加盟する団体の傘下団体が主催する関東大会及びこれに準じる大会	団体の代表者 100,000 円	各大会への参加にあたって必要があると認められる経費
	3 国際大会参加費 IPC(国際パラリンピック委員会)公認のアジアパラ競技大会、アジアユースパラ競技大会、世界選手権、ワールドカップ及びこれに準じる大会※4年に1度開催される、パラリンピック競技大会、デフリンピックは除く。	個人分 100,000 円	各大会への参加にあたって必要があると認められる経費
	4 強化合宿等の参加費 JPC(日本パラリンピック委員会)が主催、JPCが加盟する競技団体から選出された日本代表としての合宿、及びこれに準じる者	個人分 20,000 円	各強化合宿への参加にあたって必要があると認められる経費

【参加予定の大会又は強化合宿等の概要】

名 称	
期 間	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日まで
開催地 (国名・都市名)	
主催者	
内容等	
備 考	

【注意】

- 1 記載内容は、事実に基づいて、ご記入ください。万一、異なっていると判明した場合、助成の決定を取り消すことがあります。
- 2 助成が決定し、事業等が完結したら、すみやかに報告書を提出してください。



平成 年 月 日

## 横浜市の障害者スポーツ振興のための助成金使途等報告書

【報告先】

社会福祉法人  
横浜市リハビリテーション事業団  
理事長 大八木 雅之

横浜市の障害者スポーツ振興のための助成の決定を受けた事業について、次のとおり、関係書類を添えて報告します。なお、記載された内容は、事実と相違ありません。

【助成を受けた者】

ふりがな		性別	男・女
申請者氏名	印 【自署の場合、捺印不要】		
住民登録を している所	〒 —		
生年月日	昭和・平成 年 月 日 ( 歳)		

【保護者、成年後見人等確認欄】

本報告を確認しました。

ふりがな		申請者 との関係
氏名	印 【自署の場合、捺印不要】	
住民登録を している所	〒 —	

【助成内容等】

区分(○を記入)	助成額	備考
1 日本大会参加費	, 円	
2 関東大会参加費		
3 国際大会参加費		
4 強化合宿等の参加費		

【参加の大会の記録、又は強化合宿等の成果等】

名 称	
期 間	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日まで
開催地 (国名・都市名)	
主催者	
成績、記録、 成果、練習内 容等	
備 考	

\*大会参加の場合、開催を証する資料、参加を証する書類、及び公式記録等を添付してください。

\*強化合宿については、実施報告、実施日誌、写真等を添付してください。

\*書ききれない場合等は、別紙等にご記入ください。

【使途等の報告】

費目	例示	日付	支出額(日本円)	明細(品目、個数等)	備考
旅費交通費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人及び事業に携わる者への旅費(交通費、宿泊費)</li> <li>[海外遠征費、国内遠征費(宿泊を伴わない練習会場への交通費含)、指導者招聘に係る旅費]</li> </ul>				
物品費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単価が1個につき税込100,000円以下の消耗品</li> <li>[トレーニングウェア、シューズ、競技に必要な用具等]</li> </ul>				
通信運搬費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・郵便料、機材等の宅配料等</li> </ul>				
賃借料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・練習会場・会議室(附带施設も含む)等の使用料、用具等の賃借料</li> </ul>				
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大会参加料</li> <li>・旅行保険料等</li> </ul>				
合計使用額					

\* 領収証等、支払を証する資料(写しは不可)を所定の箇所に貼付してください。

\* 日本円以外の通貨での支出は、その外国通貨及び支出額を明示し、支出日の外国為替レートで、日本円に換算してください。(円未満、四捨五入、為替レートは、備考欄に記入してください。)

\* 書ききれない場合等は、別紙等にご記入ください。

**【振込先】**

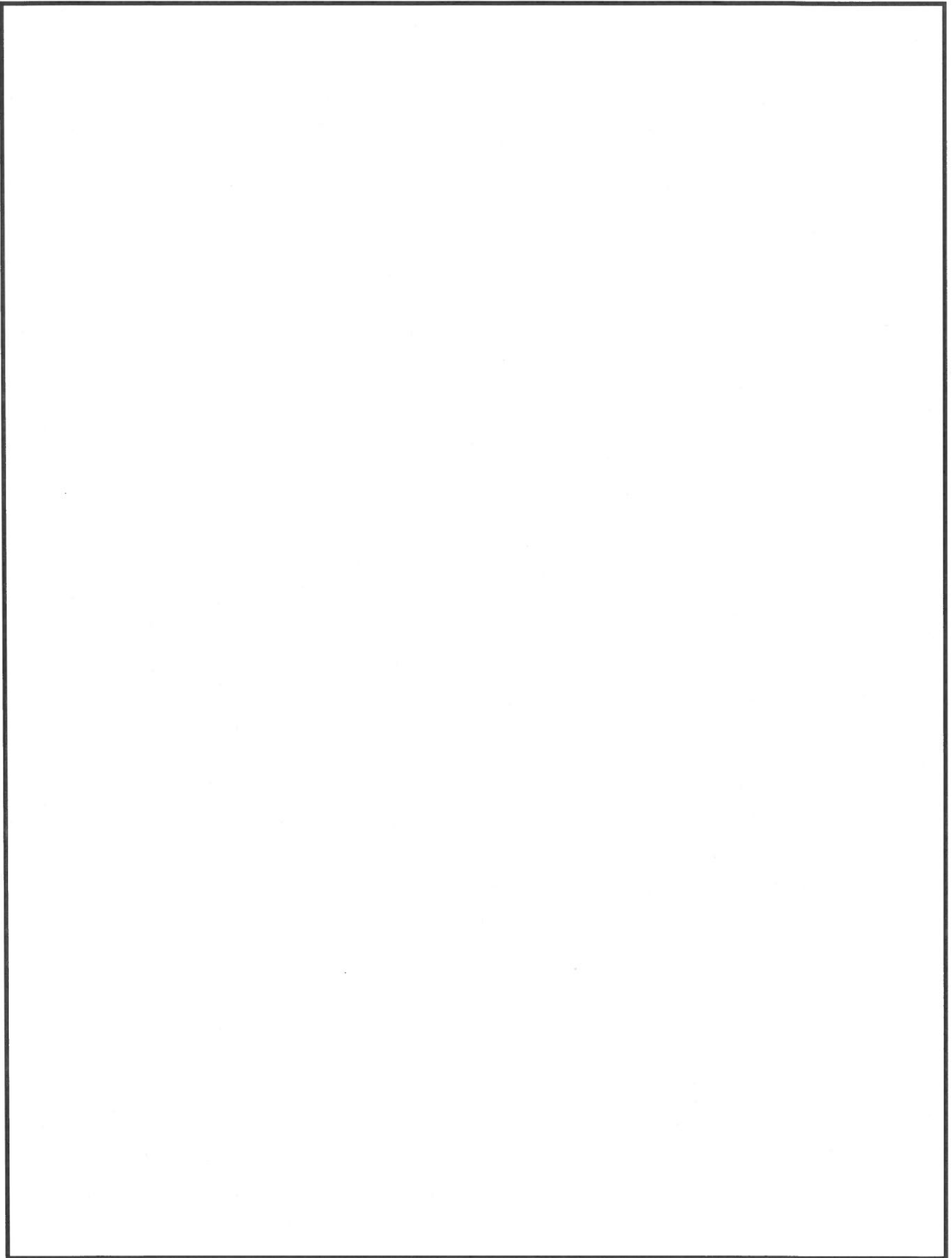
金融機関名		銀行 信用金庫・組合					
支店名		支店 支所・出張所					
預金種目	普通・当座						
口座番号(右ヅメ)							
ふりがな							
名義人							

※振込は、本人名義の口座(団体の場合は、代表者)のみとさせていただきます。

**【注意】**

- 1 記載内容は、事実に基づいて、ご記入ください。万一、異なっていると判明した場合、助成の決定を取り消すことがあります。
- 2 日本語以外の言語で作成された資料を提出する場合、翻訳者の住所、氏名、署名の入った日本語に翻訳した書類を添付してください。

【領収証等の貼付欄】



\*貼りきれない場合は、適宜、コピーするなどしてください。

